

■誰も教えてくれない現場施工・実務。多能工にチャレンジ！ ■週休2日時代の現場施工の担い手“社員多能工”育成で生産向上を

専門職の技能を実技で学ぶリフォーム多能工育成塾

木構造～電気まで
基本が習得できる

今後必須の断熱改修も学べる

実技と併せ効果的
仕事の合間に勉強

基礎知識は eラーニング活用で習得も

第18期：期間 5月14日～7月23日

主催 / 一般社団法人住宅改繕技能育成協議会

第19期：期間 9月10日～11月19日



↑詳しくはホームページでご覧下さい
実技講習の動画は一部ホームページ、
ユーチューブでご覧いただけます。

指金、電動工具の使い方、断熱の改修施工、水道管の加工等、様々実習します。皆さんは熱心に取り組んでいます。

新・多能工育成塾の第18期・第19期の開催のご案内

私ども一般社団法人住宅改繕技能育成協議会（略称・住能協）は、住宅リフォームやメンテナンスで役立つ人材の育成、それらの技能・技術の教育普及を目指して活動している団体です。私たちは今日の職人不足を予測し、10年前からリフォーム現場で役立つ“多能工育成の実技実習塾”を開催しています。この講習には、大工さんをはじめ電気、塗装等の専門職、現場管理者など200数十名が受講しています。

職人さんが20%減少 自社職人の育成が急務

今全国の大工さんは30万人を切っています。2025年には70歳以上の職人が大量に引退するので、20%以上の大幅減少となり、これまで経験したことのない職人不足時代を迎えます。そのため職人さんの奪い合いが激化し、生産性の悪いリフォームでの確保が大変になります。一方エネルギー価格の高騰でリフォーム市場でも断熱・省エネが主流となり、断熱・省エネ改修の施工に対応出来る技能者の育成も強く求められます。今後の技能者確保と高度な技術への対応のため、住能協の“新・多能工育成塾”は、現場管理系の社員や若手の単能工職人等の多能工教育、戦力化に大変役立ちます。

専門職の現場作業のコツが学べ即仕事に活かせる

講習は実地研修中心です。他の講習会などより実践的な多能工の知識・技術・実技を基本から各部位の施工のコツまで広く学べます。特に断熱改修の知識と実技は、確実に性能確保できる施工方法を伝授していて大変好評です。6回の講習では午前中講義、午後から研修施設での実習です。受講生はから「知らなかった現場の技術、ポイントが分かった」と大変ご好評です。また今回よりサブ講習としてeラーニングを追加、各自の携帯で基礎知識が学べるシステムを導入しました。その他《トイレ・リフォーム1日施工》の実践的な専門コース（専科）もあり大好評です。講師は、いずれも現場の第一線で活躍してきた一級建築士、一級施工管理技士などの国家資格を有するベテランです。「丸のこ等取扱い作業従事者教育」（特別教育）の安全教育もあります。この機会に是非ご受講下さい。

※講習日程等は、裏面をご覧ください。